宣言文

仙台市小学校長会は、結成以来、小学校教育の重要性を深く認識し、その充実・発展のため、真摯に研究と実践を重ね、着実にその成果を上げてきた。また、東日本大震災から八年間、「地域とともに歩む学校」を基盤とし、組織の力を生かしながら、学校復興に懸命に取り組んできた。さらに、保護者や地域住民、仙台市教育委員会との緊密な連携を一層強めるとともに、校長会の英知を結集して被災校への支援、震災記録集や実践記録集の発刊、復興プロジェクトの取組、仙台版防災教育の確立等に邁進してきた。

これらの活動を牽引したのは、私たち校長一人一人の復興にかける情熱と全国の校長会からの支援である。

本年度は、「自らの使命を自覚し、未来を見据え、創意ある展望と計画のもと、確かな実行力を持つ校長会」の実現を目指し、「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」の研究主題のもと、様々な視点から校長の学校経営について研究を深めていかなければならない。

そのためにも、私たち校長自身が職責と使命の重大さを自覚するとともに、校長会の組織を通して共助の精神のもと、力を合わせ創意と活力に満ち、学校・家庭・地域が一体となった学校経営を促進する必要があり、この取組そのものが、市民の信託に応えることにもなるのである。

私たちはここに、仙台市小学校長会として会員の総力を結集し、左記事項の実現に全力を傾注することを、第七十一回総会の総意をもって宣言する。

記

一、平成三十一年度「杜の都の学校教育」の重点事項である豊かな心の育成〜命と心を守り育む教育〜、健やかな体の育成、確かな学力の育成、防災対応力の育成に努める。

一、教育諸条件のさらなる整備・充実を図り、「地域とともに歩む学校」を基盤とし、学校教育目標の具現に努める。

一、「仙台市いじめの防止等に関する条例」を踏まえ、いじめの早期発見、未然防止に努める。

一、学校が全ての児童にとって安心でき、自己有用感・自己肯定感を高める楽しい学びの場となるよう不登校の未然防止に努める。

一、震災からの復興に向けて、被災児童の心のケアと人との関わりを大切にしながら「仙台自分づくり教育」及び「仙台版防災教育」の一層の推進に努める。

一、新しい時代に必要な児童の資質・能力育成のために、「社会に開かれた教育課程」に基づき、組織的かつ計画的に教育活動の質の向上に努める。

一、望ましい食習慣・運動習慣・生活習慣の確立を図り、児童の健やかな体の育成に努める。

一、児童一人一人を大切にする特別支援教育の推進に努める。

一、教職員の精神的負担を軽減し、多忙感の解消を図ることで、教職員が児童と向き合える体制を整える。

一、校長自らが研鑽し、学校経営の責任者として教職員の専門性を高め、資質・能力の向上に努める。

一、全国連合小学校長会、東北連合小学校長会、並びに指定都市小学校長会との連携を推進し、共通の諸課題の解決及び情報の発信に努める。

平成三十一年四月二十六日

仙台市小学校長会　第七十一回　総会